

多良木町長 吉 瀬 浩一郎 様

多良木町議会議長 高 橋 裕 子

一般質問について

令和4年度第4回多良木町議会（12月定例会議）において、次のとおり質問される予定であるから、あらかじめ通知します。

質 問 者 ④坂口 幸法 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 多良木町国土強靱化地域計画及び地域防災計画書について	<p>(1) 「多良木町国土強靱化地域計画」の中での強靱化に向けた取り組み姿勢として、災害に強い地域づくりを進めることにより、地域の活力を高め、地域経済の持続的な成長に繋げると共に、各地域の特性を踏まえつつ、地域間の連携を強化する視点を持つため、各行政区に地区防災計画書の作成を依頼されたと思うが、現在の作成状況と今後の取り組み等について</p> <p>(2) 大規模災害時、多数の被災者に対し食料等の物資供給を迅速に行えるよう、町中心部に災害用備蓄倉庫を整備されているようだが、今後は孤立化する地域に対しての食料や飲料水など最低限必要な備蓄品並びに備蓄倉庫の整備は必要と思うが、いかがお考えか</p> <p>(3) 災害時の避難所等における住民の生活・衛生環境の向上のため、避難所開設時に備えて2カ所のマンホールトイレの整備が完了しているが、水道施設の被災により飲料水の供給が長期間停止することも想定される。今後は災害用給水タンク（貯水機能付給水管）の設置並びに広域的な観点から給水車の導入を検討できないか</p> <p>(4) 本町は、「南海トラフ地震対策特別措置法」に基づき、「南海トラフ地震防災対策推進地域」に指定されている。強靱化に向けた取組姿勢として、大規模災害に備え、県及び市町村の連携だけでなく、国・他都道府県及び民間との連携を強化し、広域的な応援・受援体制を整備することと明記している。また、施設等の整備方針として本町は、熊本県地震防災緊急事業5箇年計画等に基づき、中長期的視点に立って整備に努めるものとする11項目に及ぶ要件があり、その中に地震災害時において災害応急対策の拠点として機能する地域防災拠点施設整備も明記してあることから、現在の多目的総合グラウンド並びに中学校跡地も含めた広域的な防災拠点整備の検討してみてもどうか</p>	町 長

2 デジタル田園都市国家構想交付金について	(1) 政府が2022年度第2次補正予算案に800億円を計上した「デジタル田園都市国家構想交付金」の配分方法が判明し配分枠は複数あり、うちひとつはマイナンバーカードの新たな使い道を考案した自治体に最大3億円を配るとの新聞報道があった。そこで本町の現在のカード申請率並びに取得率はどのくらいか。また、申請に向けてチャレンジする考えは	町 長
3 農業振興について	(1) 第6回九州のお米食味コンクールin宮若で自治体部門審査結果は惜しくも5年連続の優勝は叶わなかったが、4年連続という輝かしい功績を残している。 「たらぎ田んぼのチカラ研究会」の「にこまる」は有機JAS認証・無農薬・無化学肥料栽培され、また、「くまもとグリーン農業」の生産宣言者として環境に配慮した農業実現のため、販路拡大・会員確保に日々努力されていると聞き及んでいる。農林水産省は、持続可能な農業の実現に向けて、2050年までに有機農業を農地全体の25%に拡大するという目標を盛り込んだ新たな戦略案をまとめた。環境保護への取り組みや消費者の食に対する安全・安心志向の高まりから注目が集まる有機農業の推奨についていかがお考えか	町 長

質 問 者 ⑦源嶋 たまみ 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 備蓄物資の活用について	(1) 災害時における備蓄物資の目的は (2) 有効期限が迫っている物資の取扱いはどのようにされているのか。取り決めはあるのか (3) 今、備蓄されている生理用品・オムツ等は何年経過したものなのか。何年、保管しようと考えておられるのか (4) 「生理の貧困」に係わる取組みとして、学校のトイレに生理用品を置くことに関する見解は	町 長 教育長
2 部活動の現状について	(1) 現在の部活動の現状について伺いたい (2) 社会体育への移行の現状は。スムーズに進んでいるのか伺いたい (3) 今後はどのように進めていかれるのか。移行時の先生方の関わりはどのようにされているのか	教育長
3 農業振興について	(1) 機械購入に対しての支援はできないか (2) 原油・物価高騰で農家経営は厳しい状況にあるが町独自の支援の考えは	町 長

4 結婚新生活支援事業について	(1) 結婚チャレンジ補助事業の現況を伺いたい (2) 結婚新生活支援事業の現況を伺いたい。対象者等、内容の見直しは考えられているのか。 また、今後の取り組みについて伺いたい	町 長
-----------------	---	-----

質 問 者 ⑨久保田 武治 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 物価高騰化での町民・事業者支援について	(1) コロナ禍に加え、相次ぐ物価の高騰に直面している町民や事業者へのさらなる支援策（来年度の予算編成を含めて）について伺いたい ア ひとり親家庭をはじめとした子育て世帯への支援策を伺いたい イ 生活困窮者や低所得者など住民への支援策を伺いたい ウ 中小零細事業者への支援策は何をお考えか エ 農林畜産業などへの経営支援の取り組み状況と今後の支援策は何をお考えか	町 長
2 学校給食費について	(1) 物価高騰対策として給食費を一定期間無料化する自治体も出ているが、検討できないか (2) 学校給食費無料化の流れが全国で広がっている。検討できないか	町 長
3 学校の「教員不足」について	(1) 本町での教員の充足・配置状況について伺いたい (2) どのような対策を講じておられるのか	町 長 教育長
4 川辺川ダム問題について	(1) 国土交通省九州地方整備局が公表した「川辺川の流水型ダムに関する環境配慮レポート」や説明会についての見解を伺いたい (2) 「川辺川ダム」建設では命も清流も守れない。と考えるが、首長としてどのようにお考えか	町 長

質 問 者 ②中村 正徳 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 総合開発計画について	(1) 第6次多良木町総合計画第1次実施計画が策定されたが、その内容について伺いたい	町 長
2 農業振興について	(1) 農業振興策の今後の取り組みについて、伺いたい	町 長

質 問 者 ⑪猪原 清 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 防災について	(1) 今年発生した台風14号及びその後の大雨などで、倒木による停電や、あさぎり町では大雨により崩壊した土砂が水源に流れ込んだことにより長期間の断水被害が発生した。町はこのような危険箇所を調査把握しているのか。また、被害防止の対応策は (2) 阪神淡路大震災では、発生した火災の6割、東日本大震災では火災の7割が電気火災で、いったん停電した後の通電によるものと思われる、いわゆる「通電火災」が多く確認された。町でも地域の南側に比較的大きな断層帯があることから震度5以上の地震が起こる危険性がある。この通電火災を防止するため「感震ブレーカー」の普及を国は求めているが、町でも各戸に感震ブレーカーを設置するための補助等の実施を検討すべきではないか	町 長
2 不登校対策は	(1) 先月の新聞報道に「不登校の小中学生が24万人を超え過去最多となった」とあった。町は不登校の実態を把握しているか。また、教育機会確保法では自治体に「不登校特例校」の設置する努力義務を盛り込んでいるとのことであるが、国・県からの不登校対策について何らかの指導はあっているのか。また、今後の町の対応についても併せて伺いたい	町 長 教育長
3 交通事故発生危険箇所の解消について	(1) 交通量の多い国道沿いはもとより、県道や町道などの交差点でも交差点付近の構造物の配置状況、樹木の伸びなどで見通しが悪い箇所が数多くある。時にはそのような危険箇所でも速度を出したり一時停止をしなかったりする自動車も見受ける。町による交通危険箇所を調査して交通危険を排除する取り組みを行っているか。具体的な対策も含めて伺いたい	町 長